

議会改革特別委員会（第6回）

日 時	平成27年8月17日（月）午前9時から
場 所	第2議会委員会室
出席委員	全員
委員外議員	片桐議長
欠席委員	なし
協議事項	1 決算特別委員会のあり方について 2 フェイスブックによる情報発信について 3 一問一答方式について 4 その他

概 要

1 決算特別委員会のあり方について

<先進地視察について>

- ・ 予算決算のPDCAにどのように取り組んだらよいか。そのために先進地視察を行いたい。当初の候補であった長野県飯田市議会は都合が合わず実現しなかったが、石川県かほく市議会から受け入れかとの返答をいただいた。
- ・ 本委員会だけでなく、有志議員や関係課職員も行くことができるとよい。

<事務事業評価について>

- ・ 事務事業の内容や目標数値の認識など、「いいことだから」と飛びつくだけではだめで、相当勉強しないと実のある評価はできない。負担は大きい。検討の余地あり。
- ・ 事業や予算の拡大・縮小傾向をつかんでおくことが必要。
- ・ 決算結果が次年度にどうつながっているのか、私たちには見えにくいところ。良い取り組みだが、かほく市レベルのスタートを望むのは無理。どこからできるか、できることからやっていってはどうか。新規事業や休止する事業から始めるのもよい。

- ・ 実効性あるものとして執行部に提案できるようにしたい。議会が予算や政策に関与していくことが重要。

2 フェイスブックによる情報発信について

- ・ 若い市民のアクセスに期待。拡散により議会情報が一人でも多くに伝わるとよい。
- ・ 導入の目的は共通認識をもって理解しておきたい。
- ・ ホームページとフェイスブックの情報連携をどうするか。単に興味を引くためだけではいけない。
- ・ フェイスブックによる早い配信、後日ホームページによる詳細の配信という連携でどうか。
- ・ 誰が文章を作り、誰が写真を撮影するのか。問題が発生した時の責任の所在は。事務局に丸投げでいいのか。

3 一問一答方式について

- ・ 各市の状況から、一問一答方式の導入について検討が必要と思われる。

まとめ

- ◎ 来る9月29日にかほく市を視察（日帰り）。テーマは「決算の審査結果を予算に反映させるための取り組みについて」。委員外議員、担当課にも呼び掛ける。
- ◎ フェイスブックによる情報配信については、委員長、議長、局長で協議し、どのようなかたちで配信するのか検討する。